

三二 経営の面積 面積 経営 殊に高速度の集約栽培に至
るには、家庭労力をもつて二十
は幾何が適當であるか、即 経営せなければ充分の成績
ち何程の面積を經營すれば は得られない、即ち自家勞
最も多く収益を得らるるか 力の及ぶ範囲内で經營すべ
の問題である、この問題は きである、この經營面積をベ
位置、土質、園場の設備、 決定する場合に基準をなす
栽培する種類、販賣の方法 ものは蔬菜の種類に對する パタ
等により大差を生ずるは素 ト
よりであるが、根本をなす 茄子
ものは自家勞力の多少であ レボ
る、邦人の農家は家族の労 ベタ
力が中心となる經營である 花菜
集約栽培の場合は於ける各 エネ
栽培 ト
期、當事者勤労の度に随 ト
て相當の開きを生ずる。今 前表
栽培 ト
栽培 ト

郊外の野菜作り
新經營法

バなど、収穫を擧げてゐるのに反し、乙は然らずして三〇〇アローバスを得るに止つてゐる。割合を假定する共に病害虫の防除により二〇%の增收をなし得ても、前者は一〇〇の實収を加え、るのに對し、後者は僅に六〇を加ふるに過ぎない結果

如何に経済的ならしむるか、常に考慮の内に置かねばならぬと當業者の自覺と相俟つて、病害虫防除が盛んに行はれ、随つてこれに費す経費は相當の多額に上り、農家経済上少からざる負担となつてゐるからこそこの支出を浪費することなくして効果を増進するよう即ち最少の労費をもつて、最大の収益を擧げ得るよう格段の注意が必要であると思ふ。この見地に於て病害虫の防除に當つては少くとも次の諸點を其基調としなければならないと考へたることは、こゝに甲と乙とがあつて、同じ作物の棉を栽培したり、農園藝植物の生産能力向上せしむるよう努める所である。宜しいために五〇〇アロ

農業薬 共同購出

業薬剤や器具は
共同購入の方が得策

農業質問應答

ブランカザンガ植林と
ユーラリブトの比較
サン・ジオアキン
ガ・バーラ

方でブラガチンガと稱するも、に二種あり、一つは學名 *Mimosa scabrella*, Bentham にて五月乃至六月より成長せぬ小木でありて、他は普通多く植林に利用され居る學名 *Mimosa bracteata* Hemsley と稱しまして十二米乃至十五米に成長する喬木であります。この樹は八月頃に美しき花が開き蜜蜂は好んでこの蜜を集めます。その小さな花びらが出来て、熟すれば四五千粒の黒褐色の種子が出来ます。この種子は數年發芽力を有し、四月乃至七月にて發芽します。この樹は五百樹林にて栽培始めて普通二十年位まで一生を終りますが、施肥の如きの手計画されば肥沃なる土地に栽培される肥沃なる土地に栽培されます。この樹は數年後需要最も廣き麥稈真田の製造に就て参考迄に説明するもの如何であらうか、その組織商業の運行等は後日に詳述する。

見込みです。此樹の特徴は樹齢が短かいからして、發芽してより三年乃至四年迄はその伸長が非常に速かにします。ニーカーリフトの伸長と殆ど同じ位で、時にはより速かに伸長するものです。が、其後は伸長速かならず、龜大的な生長に移りまます。十年樹の高さ八メートルを過ぎた時に犯されて生長すればニーカーリフトの如く再び芽を出しませぬ、そして非常に病害虫が多く、殊にブロッカに感染して生長を防げられます。この樹の充分乾燥せる薪は、よく燃えますが火力が弱い欠点あります。

栽培するには木の空箱へ畑に聖州で最も手に入り易きは小麥である。その品種にはパンデランテス・フロントナ、シンカナカ等種がある。然しその光澤・彈性・其他魔程としての品質に就て研究を要するが、夢程としては光澤麗しく質柔くして彈性に富み品位上等なるものにして、且つ夢程が白色のもので潔白に便にして、使用部分の多きものを可とする。眞田用としては一般に普遍化され、または、日間乾燥する漂白法は、乾燥したる後は三乃至三日間乾燥する。

漂白法は、湯氣少しきを、烟の入らざる湯氣少しき處に貯藏しき、農閑の際取り出して、上部の第一セクションを鉄にて切り、大なる庖刀を以て穂先を切り揃へて扇形に擴げて陽乾し、これより各別の箱に收め、兩方とも倒に突き揃へ、各二握りづゝ、打蓋にて括り、下部を扇形に擴げて陽乾し、これとを密濃の苛性堿達波（ソーダ・カウスチカ）（漂水十

半分を入れ、よく混じた土へ、五センチ四方に穴をあけ、半センチ程の深さに種子を埋めます。その後の苗を仕立てる場合は、通の苗床へ撒播します。そして十センチ位に生むと、時箱から移植箱へ移植します。三十乃至四十センチ位にして、時箱へ搬入します。また土煙へ搬入すれば、そのままコーンベッドへ直接小さなまま植えます。定植して後一本に間引けば、又定植の手間が省けます。本煙への定植距離は二センチ位で、三回位に除草をなし、三回鐵にて二又叉は曲れを剪定します。若しくは剪定することになり、入用なれば、畠市の種

の樹木整備の日である。この森林保護の目的で、毎年秋に樹木の剪定や施肥などの作業が行われる。また、森林の保全と育成のため、伐採や植林などの活動も行われる。この日は、森林の重要性を認識し、森林資源の保護に対する意識を高める目的で開催される。この日には、多くの人々が森林へ訪問し、自然を楽しむとともに、森林の保護活動への参加を呼びかける。また、森林の問題についての講演会や展示会なども開催される。この日は、森林の保護と開発のバランスを取ることで、持続可能な社会の実現を目指す重要な日である。

| |
|--|
| <p>トロスの割で トされば、御 の生長遠か に申し上げま フカダンガは は山林用と 富園に採用さ に新しきもの 時は萬能の如 王室の生長 にして外國よ 病害虫の被害 ユーカリブト なりし爲め、 ます</p> |
| <p>樹齢</p> |
| <p>五年生</p> |
| <p>四米七・八米七 三糸二・三糸七</p> |
| <p>五年生</p> |
| <p>立樹より 宣傳され 究されま いとのこ すべきもの れて居りま と樹數を多 された結果 數は次の如 て居りま す</p> |
| <p>新設</p> |
| <p>ガ樹は樹齡短 る、この様 地方警察 スターを 由</p> |
| <p>かれば再び芽を 病害虫の被害 新も火力が弱 ユーカリブト なりし爲め、 ます</p> |

待つて下さい
拂う
ノンサ
當店へ
電話 6-4248
ス 6-6739
ア 6-5516
レ 3-7398
新規用
会社
員
を望む
の病は信念にて
判断食法に限る
責任指導
医療指導
医療適應症
三、二二八一
ス街一七五番
理療院
賀
ジル人が書い
す。
二階十六號
S. Paulo



森田問題をもたらす

誰が責任を負ふべきか

大正市便り

ブ・ヴエンセス

ゴナベーの町役場これを

御尊影事件

